

ミノリムギ栽培暦

JA えちご中越 さんとう地域

生育のめやす・目標

《ミノリムギの収量と生育指標》

項目	ドリル播	表面播
収量(kg/10a)	400	400
穂数(本/㎡)	350	400
1穂粒重(g)	1.15	1.0
1穂粒数(粒)	33	29
千粒重(g)	35	35
苗立数(本/㎡)	200	200
越冬前茎数(本/㎡)	640	900
越冬茎歩合(%)	90	80
越冬後茎数(本/㎡)	580	720
有効茎歩合(%)	60	55

稈長(cm)

99

成熟期

成熟期は、大部分の穂・穂首が黄変し
子実が蠟様の硬さになった頃

収穫期は、成熟期より2~3日後

茎数と葉色で
追肥施用量調整

止葉抽出期

雪が消えたら
排水路の確認

排水対策を行ってから
消雪直後追肥

雑草防除で品質向上

穂揃い期とその7~10日後に
赤かび病防除を2回実施！！

茎数(本/㎡)

根雪期間

草丈(cm)

葉齢(葉)

640

580

350

200

7.0

11.0

13.5

麦づくりは
排水対策から

時期

作業名

栽培管理のポイント

排水対策

- 周囲明きよ
ほ場周囲：幅 30 cm、深さ 25~30 cm程度
- ほ場内排水小溝
ほ場内：幅 20~30 cm、深さ 20 cm程度
ほ場条件により 3~5m 間隔程度に設置
- 弾丸暗渠
心土破碎を兼ねながら深さ 35~45 cm程度
透水性の悪い土壌で 2~3m 程度
(透水性の良い土壌では間隔を広げる)

【消雪直後追肥】

平均気温が 5℃以上になった時期

窒素成分施肥量	カリ成分施肥量
3 kg/10a	2~3 kg/10a

※消雪が 3 月 20 日以降となった場合は、消雪後できるだけ早く実施し、
茎立期追肥は行わない。

土壌改良・施肥

- 土壌 pH の改良目標：6.5 前後
マグクリーン：70~100 kg/10a
堆きゅう肥：2~3 t/10a
- 基肥 〈越冬前の生育確保のために施用〉
国産化成肥料 14-14-14：40 kg/10a
(N,P,K=各 5.6 kg/10a Mg=1.2 kg/10a)
- 越冬前追肥 〈窒素成分 1~2 kg/10a〉
尿素 46%：1~5 kg/10a (※消雪後・茎立期
硫安 21%：5~10 kg/10a 止葉抽出期も使用)
苗立数が 150 本/㎡を下回った時、葉の黄化
が見られた時に実施
※秋追肥は 11 月中旬までとする。

【茎立期追肥】主稈長が 2 cm 以上になった時期

茎数	葉色 SPAD	窒素成分施肥量
600 本/㎡未満	4 2 未満	2 kg/10a
	4 2 以上	1~2 kg/10a
600 本/㎡以上	4 2 未満	1~2 kg/10a
	4 2 以上	追肥実施せず

※確実に止葉抽出期追肥ができるよう調整する。

播 種

〈目標苗立数 200 本/㎡〉

- 中雪地帯(平年根雪 60~90 日) 9/25~10/5
少雪地帯(根雪 60 日未満) 9/25~10/10
- 播種量(10a 当たり)
ドリル播 7~8 kg
表面播 8~10 kg(土壌条件が良好)
10~12 kg(土壌条件が不良)

【止葉抽出期追肥】40~50%の止葉が抽出した時期

茎数	葉色 SPAD	窒素成分施肥量
500 本/㎡未満	4 5 未満	2 kg/10a
	4 5 以上	1~2 kg/10a
500 本/㎡以上	4 5 未満	1~2 kg/10a
	4 5 以上	0~1 kg/10a

【雑草防除】スズメノテッポウ、スズメノカタビラ対策を重点的に

時期	薬剤名	10a 当たり使用量	希釈水量	備考
播種直後 (雑草発生前)	クリアーン乳剤	500~700ml	70~100ℓ	表面播種では 使用しない
	ゴ-ゴ-サン細粒剤 F	5~6 kg	—	
越冬後 (節間伸長前)	ハーモニー 75DF 水和剤	5~10g (スズメノテッポウ 5 葉期まで)	100ℓ	スズメノカタビラ に効果劣る

※表面播では、大麦と雑草の生育状況を考慮した上で越冬後にハーモニー 75DF 水和剤を散布

【病虫害防除】

①種子消毒 ※風呂等を利用し、種子全体に均一に温度がかかるよう注意する

対象病害	消毒の手順
裸黒穂病、なまぐさ黒穂病、 堅黒穂病、斑葉病、雲形病	初期の湯温 ~加熱せずに蓋を少し開け自然に下げる~ 42℃————— (10 時間) —————> 30℃

②本田防除 (無人ヘリ)

対象病害	時期	薬剤名	10a 当たり使用量
赤かび病	穂揃い期	トップジン M ギャル	8 倍 0.8ℓ (収穫 21 日前まで)
	1 回目防除の 7~10 日後	チルト乳剤 25	8 倍 0.8ℓ (収穫 21 日前まで)

※赤かび防除は全ほ場で必ず 2 回実施する。